



日本遺伝子治療学会（JSJT）事務局報告-2007年

第13回日本遺伝子治療学会・総会に於いて以下の事項が報告、並びに推薦承認された。

日時：平成19年6月29日（金）13:00～13:30

場所：愛知県がんセンター 於・A会場

（報告事項）

1. 第13回 JSJT 学術集会-吉田純会長より準備状況等の報告。
2. 収支報告（自・平成18年4月1日～至・平成19年3月31日まで）
 - ・平成18年度・事務局収支報告（会員動態、収支の部、予算の部）
 - ・学会誌収支報告（JGM誌購読-2006年度）
 - ・第12回 JSJT 学術集会収支報告
3. JGM誌掲載および本年度年間購読料に関する報告
 - ・第12回 JSJT 学術集会-Official Journal/JGM誌へ抄録掲載（発表者承諾・済）、掲載号：JGM誌 “Vol. 8 No. 12, pp 1436-1475, December, 2006”
 - ・2007年度オンライン版年間購読料値上げに関して JGM誌との交渉結果、現行通りで契約成立。（2007年度オンライン版購読料：8,000円、2008年度は未定。）
4. 改革委員会報告
 - ・新体制において新評議員継続への意思確認の結果報告
 - ・「韓国遺伝子治療学会発足」金田レポートとして本Home Page上に公開、並びに報告
 - ・「未承認のウイルスベクターが日本で投与された問題」に対する日本遺伝子治療学会の見解-提出報告
 - ・理事選出報告（推薦理事及び選挙理事）
5. 関連学会の報告
 - ・田川雅敏評議員より下記カンファレンスが盛会にて終了との報告。
“International Society for Cell and Gene Therapy of Cancer 2006 Japan Conference in Chiba”（平成18年10月13-15日、於・幕張メッセ・国際会議場）
 - ・金田安史理事（旧・幹事）より下記のシンポジウムが盛会にて終了との報告。
第5回遺伝子治療シンポジウム“遺伝子医薬品の実用化に向けて”～開発状況とその戦略～（平成19年2月2日（金）於・千里阪急ホテル2階「仙壽の間」）
6. 第14回 JSJT 学術集会報告

（以下の審議項目が審議、並びに推薦、承認された。）

1. 本学会理事長が理事会出席者による選挙にて選出され、副理事長(2名)も指名され各々承諾を得た。
理事長(1名):浅野茂隆理事、副理事長(2名):衛藤義勝理事、島田 隆理事に決定した。
学会の法人化に向けて担当理事を早く決定したい旨、浅野新理事長より要望があった。
2. 次次期会長の推薦
次次期会長候補（平成21年度/2009年）：金田安史理事が推薦された。
次次次期会長候補（平成22年度/2010年）：小澤敬也理事が推薦された。

3. 平成 19 年度会計監事の推薦：久米晃啓評議員、中西真人評議員が推薦された。
4. 学術奨励賞に下記の会員が推薦、承認された
 - ・第 12 回 JSGT 学会賞：若林俊彦
 - ・第 7 回 JGM 賞：西川智之第 13 回 JSGT 総会において島田 隆理事（前・第 12 回 JSGT 学会長）より各受賞者へ受賞の楯、表彰状等が授与された。
5. 新評議員として下記の会員が推薦、承認された
 - 飯田章博、稲生 靖、井上 誠、上田泰次、鐘ヶ江裕美、喜納宏昭、西條康夫、曾田 泰、高橋俊二、藤堂具紀、夏目敦至、平井幸彦、三谷幸之介、横田隆徳、渡邊 淳（計 15 名）
6. JSGT の法人化に向けて理事、評議員による一層の努力が必要な旨、確認された。
7. 次期会長、新津洋司郎理事より第 14 回 JSGT 学会案内の報告がなされた。
 - 第 14 回日本遺伝子治療学会開催について
 - 次期会長新津洋司郎理事から下記の日程で開催する旨、報告があった。
 - ・日程：平成 20 年 6 月 12 日（木）～14 日（土）
 - ・場所：札幌医科大学（講堂）

以上、JSGT 事務局報告